

## 第22回 日高町 ペタンク大会

7月2日(日)、日高町農村環境改善センターで第22回日高町ペタンク大会が開催されました。

全20チームが参加し、予選リーグを戦い、決勝トーナメントに進み、優勝を競いました。

結果は、比井Yチームが優勝、比井Fチームが準優勝、萩原Aチームが3位となりました。



## 第73回「社会を明るくする運動」 —メッセージ伝達式—



「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行を防止し、犯罪や非行に陥った人の立ち直りを支えることを目標にしています。7月は、その強調月間にあたります。

7月3日(月)、日高町長へ内閣総理大臣および県知事から「社会を明るくする運動」メッセージの伝達式が中央公民館で行われました。保護司会および更生保護女性会の会員が見守る中、町長へ伝達されました。

## 日高少年野球 —準Vで高野山旗大会へ—

7月4日(火)、第28回高野山旗全国学童野球軟式野球大会に県代表で出場を決めた日高少年野球クラブが町長室を表敬訪問しました。

選手らは「優勝を目指して頑張る」「仲間と最高の夏にする」など抱負を語ってくれました。





## バス置き去り防止訓練 —志賀・内原保育所園児ら体感—

6月26日(月)に志賀保育所(岩橋かをる所長)、7月5日(水)に内原保育所(川端雅子所長)の園児らが、(株)共立ソリューションズ日高営業所より置き去り防止装置の使用方法について学びました。置き去り防止装置は、国の法改正により設置が義務付けられ、今回が初めての防止訓練となりました。

## 万—to備えて応急手当を学ぶ —日高中 心肺蘇生法—

7月6日(木)、7日(金)に日高中学校(砂川浩一校長)の2、3年生の生徒が日高広域消防本部の隊員の指導のもと、心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器)の仕組みや操作方法などを学び、ダミー人形を使って、AEDの操作手順や心肺蘇生法を一人ずつ体験しました。



## 汚れた水の行方を調べる —志賀・内原小社会見学—

6月29日(木)に志賀小学校(玉置浩史校長)、7月7日(金)に内原小学校(芝崎敏彰校長)の4年生児童が、萩原浄水場、高家下水処理場を訪れました。

児童らは上下水道課職員から、施設の概要や、川の水がどのようにして飲み水になるのか、家庭から出る汚水がどのように処理されているのか説明を受け、熱心に聞き入っていました。